熊本市医師会
Kumamoto City Medical Association

熊本市医師会・熊本市在宅医療サポートセンター

在宅医療推進に向けた取組み

熊本市医師会 在宅医療担当理事　野津原　昭

発表内容に関連し、開示すべき利益相反（COI）関係にある企業等はございません。

2025.12.21 日本地域包括ケア学会 第7回大会@日本医師会

目 次

1 熊本市の在宅医療

基本情報と特徴

2 在宅医療推進活動のはじまり

在宅医療・介護連携推進事業 / 在宅医療委員会の設置

3 熊本市在宅医療サポートセンター

在宅医療推進に取り組む団体間の連携

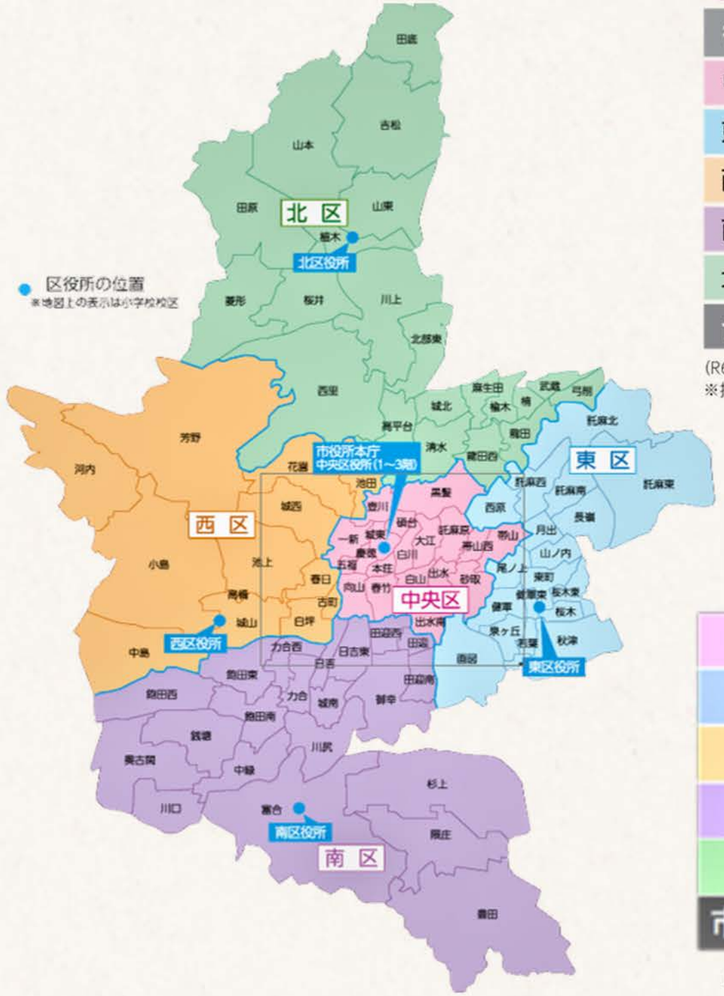
目 次

1 熊本市の在宅医療
基本情報と特徴

2 在宅医療推進活動のはじまり
在宅医療・介護連携推進事業 / 在宅医療委員会の設置

3 熊本市在宅医療サポートセンター
在宅医療推進に取り組む団体間の連携

熊本市 基本データ



●令和6年(2024年)推計人口に基づく行政区の人口等

行政区	面積(㎢)	人口(人)	男(人)	女(人)	世帯数(世帯)
中央区	25.45	186,076	87,933	98,143	102,549
東　区	50.19	189,638	89,927	99,711	83,665
西　区	89.33	90,387	42,495	47,892	41,419
南　区	110.01	131,991	62,191	69,800	53,050
北　区	115.34	137,583	65,219	72,364	58,534
合　計	390.32	735,675	347,765	387,910	339,217

(R6.4.1現在推計人口)　(面積:R6.1.1国土地理院公表値)
※推計人口とは、国勢調査確定値を基に毎月の転入・転出及び出生・死亡を増減したものです。

- 全国で20番目の政令指定都市
- 人口10万対医療機関数 約100.7件
- 行政区により異なる医療資源

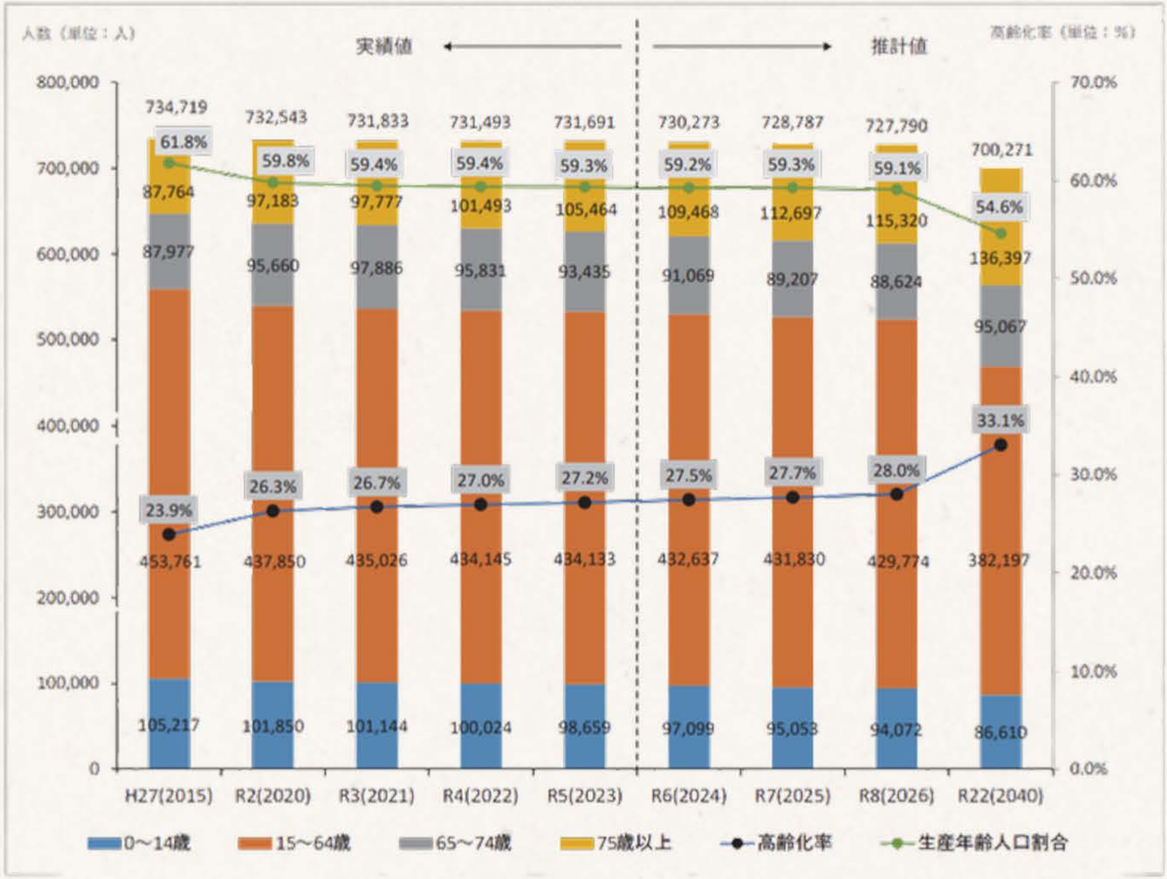
医療機関数

	無床診	有床診	病院	強化型在支診		在支診	強化型在支病		在支病	後方支援病
				単独	連携		単独	連携		
中央	203	30	34	0	11	30	0	2	9	2
東	135	19	17	1	4	26	1	1	2	1
西	69	11	8	2	4	9	0	1	2	0
南	77	10	16	0	3	5	1	3	3	1
北	78	19	15	0	6	12	1	0	5	1
市全体	562	89	90	3	28	82	3	7	21	5

出典：熊本市オープンデータ 診療所一覧 および 病院一覧
https://www.city.kumamoto.jp/kiji0031471/index.html
九州厚生局 届出受理医療機関名簿（令和7年10月1日）
https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/kyushu/gyomu/gyomu/hoken_kikan/index_00007.html

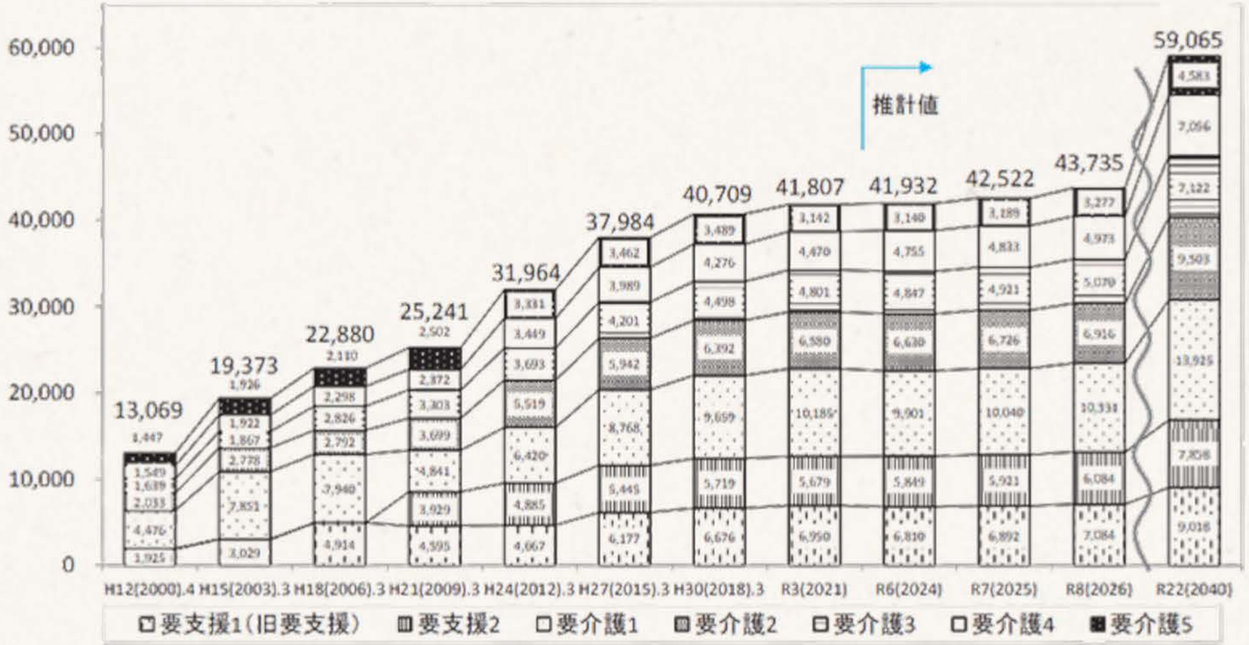
熊本市 基本データ

図：熊本市の高齢者数と高齢化率等の推移



※推計値は、令和５年（2023 年）10 月１日時点の住民基本台帳人口に国立社会保障　人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成 30 年（2018 年）年推計）」の仮定値をもとに算出。

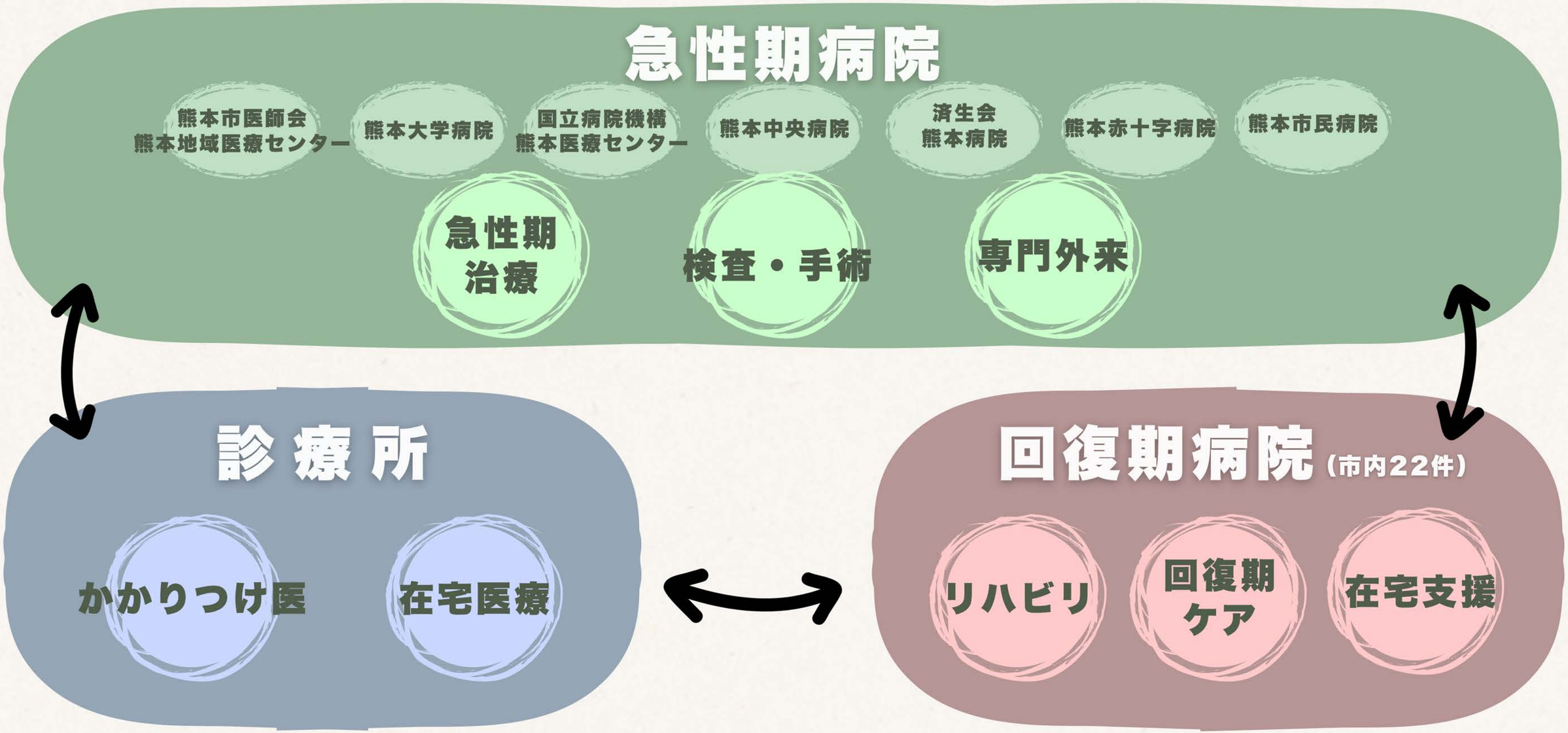
図：熊本市の要介護（要支援）認定者数の推移



※推計値は、各年の高齢者推計値に年齢階層別の介護認定出現率を乗じて推計。

出典：令和6年3月
「くまもとはつらつプラン（令和6年度～令和8年度熊本市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画）」
https://www.city.kumamoto.jp/kiji0031303/5_1303_397174_up_WZWEL54U.pdf

基幹病院ごとの連携NW・地域完結型の医療体制



在宅医療を支える多様な団体

- 熊本市医師会
- 熊本
  在宅ドクターネット
- 熊本小児在宅ケア・
  人工呼吸療法研究会
- てとてとココロ
  (KISA2隊 熊本)

- 熊本
  地域リハビリテーション
  支援協議会
- 各職能団体
- 熊本
  地域リハビリテーション
  広域支援センター

のちに 在宅医療サポートセンター として連携

目 次

1 熊本市の在宅医療
基本情報と特徴

2 在宅医療推進活動のはじまり
在宅医療・介護連携推進事業 / 在宅医療委員会の設置

3 熊本市在宅医療サポートセンター
在宅医療推進に取り組む団体間の連携

在宅医療・介護連携推進事業

2014年～ ※当時は「在宅医療連携拠点事業」

熊本市より一部受託（市民啓発・支援は市担当）

「在宅医療委員会」の設置

- 医師の負担軽減や連携に関する課題抽出・検討

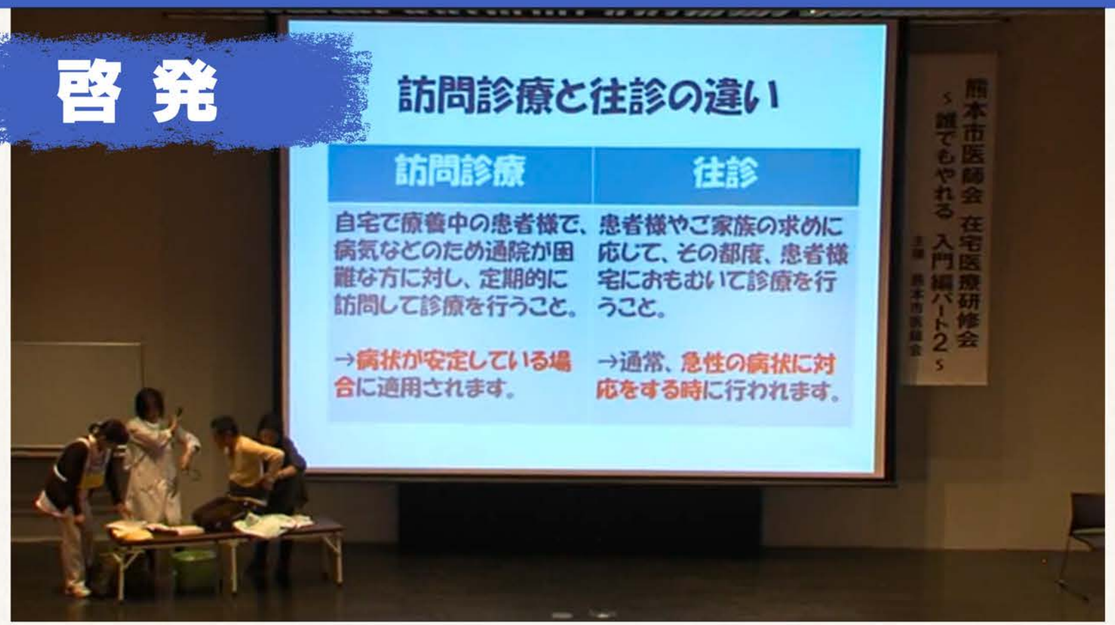
在宅医療に関わる医師の確保と人材育成

- 在宅医療に関する研修会の開催
- リーダーとなる医師の資質向上　など

熊本市医師会 在宅医療委員会

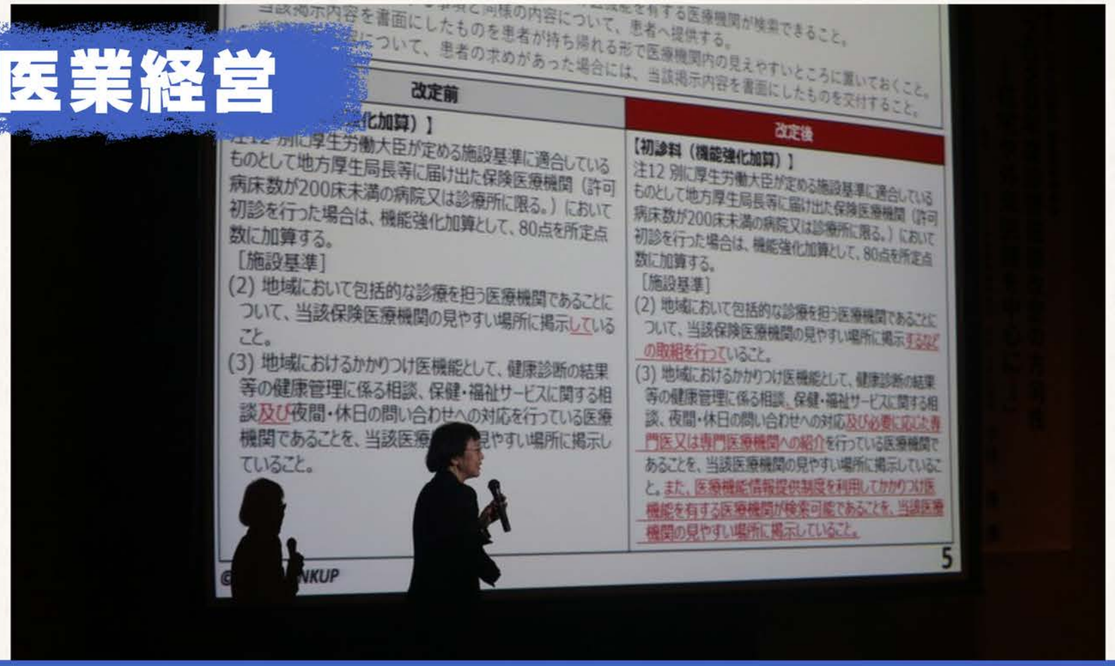
園田　寛	会長 / そのだ脳神経外科・消化器内科（東区）/ 熊本在宅ドクターネット 理事
田中　英一	副会長 / くまもと令和クリニック（中央区） 武蔵ヶ丘病院（北区）
野津原　昭	在宅医療担当理事 / 野津原内科医院（中央区）/ 中央区区地域包括ケアシステム推進会議 委員
片山　貴文	在宅医療副担当理事 / わかばクリニック（東区）
清田　武俊	委員長 / 春日クリニック（西区）
本庄　弘次	副委員長 / 本庄内科病院（東区） 熊本在宅ドクターネット 理事
緒方　健一	委員 / おがた小児科内科医院（北区）/ 熊本小児在宅ケア・人工呼吸療法研究会
前田　淳子	委員 / まえだクリニック（北区）/ 一般社団法人てとてとココロ
後藤　慶次	委員 / ひまわり在宅クリニック（南区）/ 熊本在宅ドクターネット 副理事長
田島　和周	委員 / 田島医院（西区）/ 熊本在宅ドクターネット 理事
林　茂	委員 / にしくまもと病院（南区） 南区地域包括ケアシステム推進会議 委員

啓 発

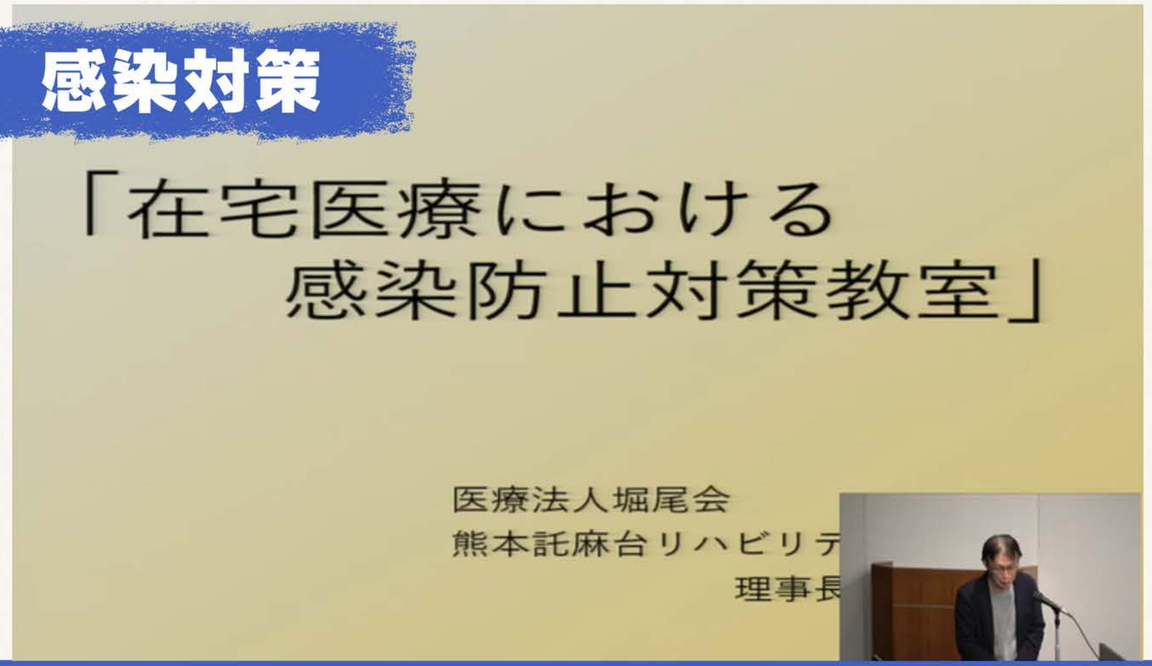

訪問診療と往診の違い
訪問診療
往診
自宅で療養中の患者様で、病気などのため通院が困難な方に対し、定期的に訪問して診療を行うこと。
患者様やご家族の求めに応じて、その都度、患者様宅におもむいて診療を行うこと。
→病状が安定している場合に適用されます。
→通常、急性の病状に対応をする時に行われます。
熊本市医師会 在宅医療研修会
＜誰でもやれる 入門編パート2＞
主催 熊本市医師会

熊本市医師会 在宅医療研修会
＜誰でもやれる 入門編パート2＞
主催 熊本市医師会
写真：田島和周先生

医業経営


改定前
改定後
【初診料（機能強化加算）】
注12 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関（許可病床数が200床未満の病院又は診療所に限る。）において初診を行った場合は、機能強化加算として、80点を所定点数に加算する。
［施設基準］
(2) 地域において包括的な診療を担う医療機関であることについて、当該保険医療機関の見やすい場所に掲示していること。
(3) 地域におけるかかりつけ医機能として、健康診断の結果等の健康管理に係る相談、保健・福祉サービスに関する相談及び夜間・休日の問い合わせへの対応を行っている医療機関であることを、当該医療機関の見やすい場所に掲示していること。
5

感染対策


「在宅医療における
感染防止対策教室」
医療法人堀尾会
熊本託麻台リハビリテ
理事長

目 次

1 熊本市の在宅医療
基本情報と特徴

2 在宅医療推進活動のはじまり
在宅医療・介護連携推進事業 / 在宅医療委員会の設置

3 熊本市在宅医療サポートセンター
在宅医療推進に取り組む団体間の連携

背景・趣旨

- 高齢化の進展や地域医療構想の推進に伴う訪問診療等の在宅医療ニーズの増加
- 住み慣れた地域で人生の最期まで、自分らしく安心して暮らし続けることができる地域づくり
- 県内全域での在宅医療の取組みの推進

在宅医療サポートセンターとは

- 必要な医療の提供体制づくり、マッチング、医療機関の連携促進、関係専門職の人材育成、県民への普及啓発等を行う、在宅医療のサポート機関
  - ◆県センター　：熊本県医師会を指定
  - ◆地域センター：自ら医療機関として在宅医療を提供する医療機関や複数の医療機関グループを指定

県在宅医療サポートセンター

各地域在宅医療サポートセンターと連携した全県的な施策を推進（人材育成、普及啓発　等）

☆地域在宅医療サポートセンター連絡会議の開催
☆医師等の人材育成
☆多職種及び市町村等職員等向け研修の実施・優良事業所の顕彰
☆在宅医療の普及啓発
☆熊本県在宅医療連合会（H30.3設置、31団体で構成）の運営
☆その他、在宅医療の充実に資する取組み
（災害・感染症等の発生時にも適切に医療を提供するための体制構築に資する研修の実施　等）

地域在宅医療サポートセンター

各圏域内の地域特性に応じ、日常の療養支援や急変時対応等の在宅医療を推進

次の10項目のうち5項目以上に取り組む

（ア）在宅医療の取組みの充実
- ●急変時対応　●入退院支援　●日常の療養支援　●看取り

（イ）地域における在宅医療の普及促進
- ●訪問診療等の実施機関増　●普及啓発
- ●地域在宅医療サポートセンター連絡会の開催

（ウ）その他
- ●災害・感染症等の発生時にも適切に医療を提供するための体制構築（計画策定等）
- ●地域の関係団体（地域包括支援センター、地域リハビリテーション広域支援センター等）との連携
- ●その他、在宅医療の充実に資する地域独自の取組み

【地域在宅医療サポートセンターの指定先】

圏域名	指定先機関名
熊本・上益城	①熊本市医師会 ②上益城郡医師会
宇城	③宇城総合病院
有明	④玉名郡市医師会 ⑤荒尾市医師会
鹿本	⑥鹿本医師会
菊池	⑦菊池郡市医師会
阿蘇	⑧阿蘇医療センター ⑨阿蘇立野病院 ⑩小国郷医療福祉あんしんネットワーク
八代	⑪八代市医師会 ⑫八代北部地域医療センター
水俣・芦北	⑬水俣市芦北郡医師会
球磨	⑭人吉医療センター ⑮公立多良木病院
天草	⑯天草地域医療センター ⑰上天草総合病院 ⑱河浦病院

2018年10月

医療連携充実を目的にスタート

基幹型

地域の在宅医療を支える基幹病院

連携型

郡市医師会等で構成されたグループ

在宅医療の体制について

令和５年度第２回医療政策研修会 第１回地域医療構想アドバイザー会議	資料
令　和　５　年　９　月　１　５　日	４

○在宅医療の体制については、都道府県が策定する医療計画に、地域の実情を踏まえた課題や施策等を記載する。
○国は「在宅医療の体制構築に係る指針」を提示し、都道府県が確保すべき機能等を示している。

～　「在宅医療の体制構築に係る指針」による在宅医療提供体制のイメージ　～

在宅医療の提供体制に求められる医療機能

①退院支援
○入院医療機関と在宅医療に係る機関との協働による退院支援の実施

②日常の療養支援
○多職種協働による患者や家族の生活を支える観点からの医療の提供
○緩和ケアの提供
○家族への支援

③急変時の対応
○　在宅療養者の病状の急変時における往診や訪問看護の体制及び入院病床の確保

④看取り
○住み慣れた自宅や介護施設等、患者が望む場所での看取りの実施

医療計画には、各機能を担う医療機関等の名称を記載

・病院、診療所（歯科含む）　・薬局
・訪問看護事業所　・居宅介護支援事業所
・地域包括支援センター
・短期入所サービス提供施設
・相談支援事業所　等

圏域は、二次医療圏にこだわらず、市町村単位や保健所圏域など、地域の資源の状況に応じて弾力的に設定

多職種連携を図りつつ、24時間体制で在宅医療を提供

在宅医療において積極的役割を担う医療機関

○①～④の機能の確保にむけ、積極的役割を担う
・自ら24時間対応体制の在宅医療を提供
・他医療機関の支援
・医療、介護、障害福祉の現場での多職種連携の支援

・在宅療養支援診療所
・在宅療養支援病院　等

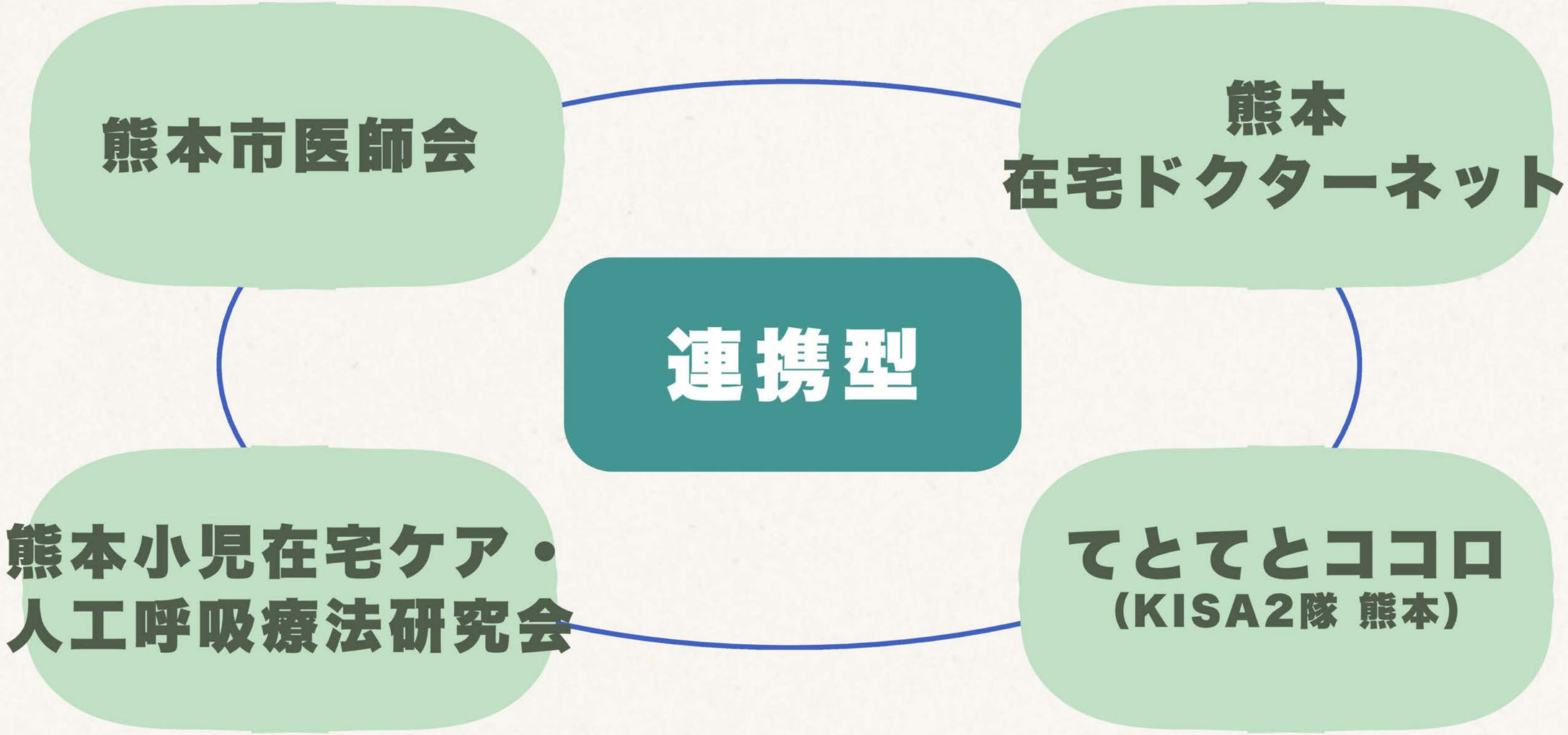
在宅医療に必要な連携を担う拠点

○①～④の機能の確保にむけ、必要な連携を担う役割
・地域の関係者による協議の場の開催
・包括的かつ継続的な支援にむけた関係機関の調整
・関係機関の連携体制の構築　等

・市町村　・保健所
・医師会等関係団体　等

【出典】「疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について」（令和５年3月31日医政局地域医療計画課長通知（令和５年６月29日一部改正））

熊本市在宅医療サポートセンター



熊本在宅ドクターネット

- 熊本市を中心に在宅医療に取り組む医師の連携ネットワーク

“

- 2008年 設立/2017年 NPO法人化
- 会員相互の連携
- 知識や経験の集積,共有,研鑽

”

熊本小児在宅ケア・人工呼吸療法研究会

- 小児在宅医療の課題解決を目指すネットワーク

“

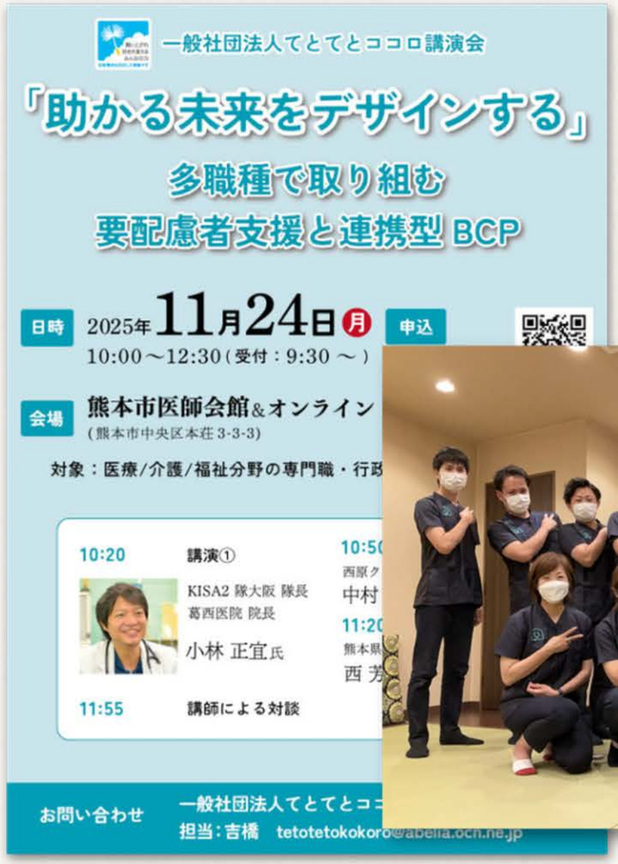
- 2000年設立
- 小児在宅ケアに関わる多職種で構成
- 研修会・情報交換の機会創出

”

てとてとココロ（KISA2隊 熊本）

- 災害時における医療・福祉サービスの継続

- 2012年設立/北区中心に多職種連携
- 2022年 KISA2隊熊本を発足
- 2025年10月法人化→サポセン加入
- 災害レジリエンス強化事業
  └災害耐性・対応力・回復力の向上
- BCP策定支援/災害拠点整備



サポートセンターで何が変わった？

- **団体を越えた連携・情報共有**
  - 各団体の強み・ノウハウを活かして協力
- **活動・企画運営の支援**
  - 補助金や事務局機能などのリソース活用

各団体の取組みを加速

サポセンの活動

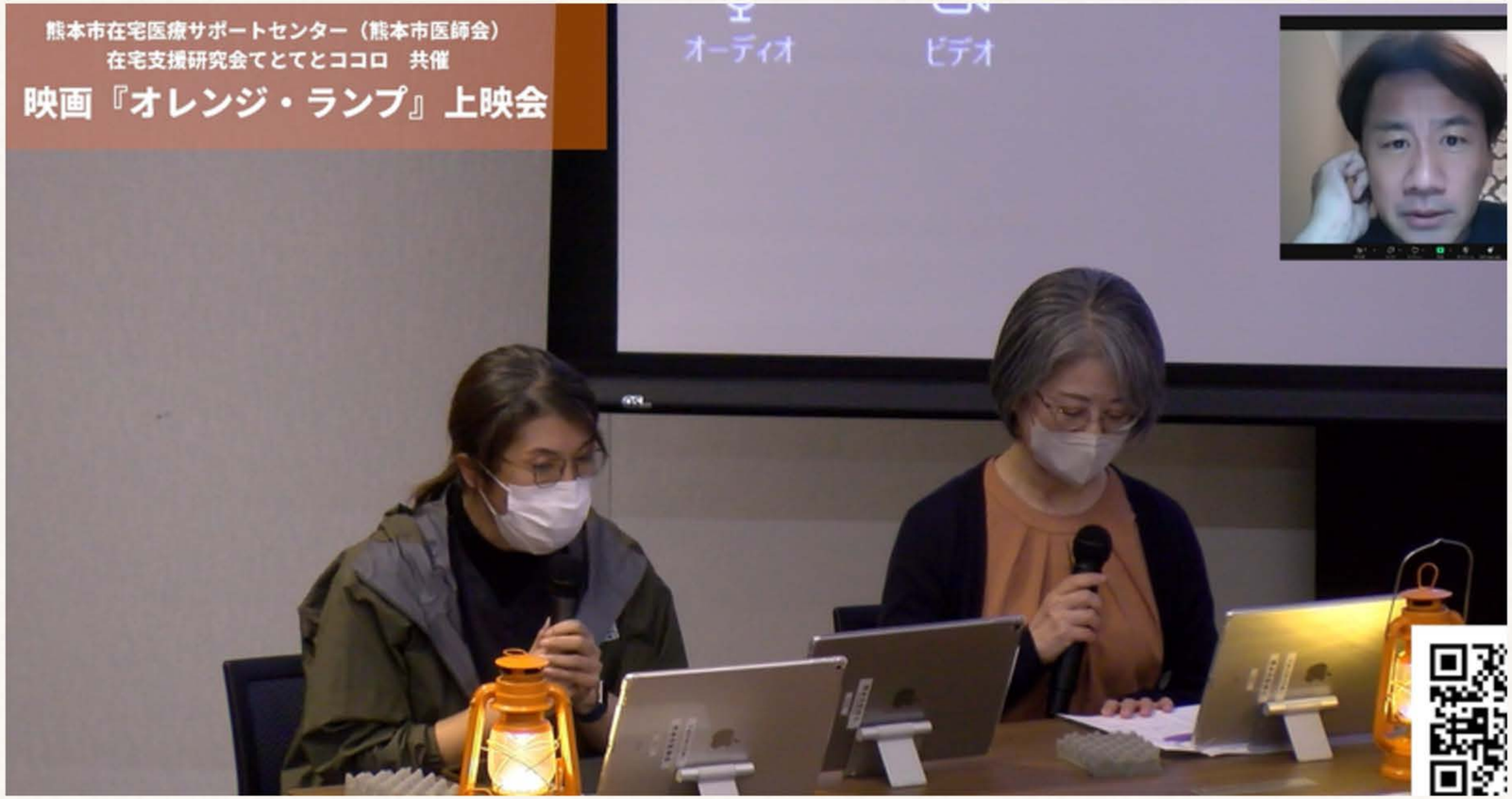
地域の関係団体や職種との連携・意見交換

- 熊本市薬剤師会
- 熊本県訪問看護ステーション連絡協議会
- 熊本市居宅介護支援事業者協議会
- 熊本県介護支援専門員協会
- 救命救急センター 救急医
- 熊本市消防局

…など

サポセンの活動

在宅医療 啓発映画上映会



サポセンの活動

市民向け啓発イベント

熊本市医師会としての役割

職種・団体をつなぐハブ的役割

- 地域で熱心に取り組む方々の支援
- 組織の垣根を超えた連携機会の創出
- 各団体の活動の裾野を広げる ＝ 在宅医療推進

まとめ

- 恵まれた医療資源と**地域完結型医療体制**
- **多様な在宅医療推進団体**の取組み
- **在宅医療サポートセンター**事業による連携
- 各団体、職種を繋ぐ**ハブ**としての医師会

ご清聴ありがとうございました。